



府中市立府中第六中学校

令和6年9月8日 第5号

# 六中だより

～学校教育目標～  
“学力と情操”  
“健康と忍耐力”  
“勤労と責任”

## 体力は生きる原動力

校長 佐藤 光宏

電車の中や路上で背中を丸めて座り込んでいる子どもや若者を見かけることがあります。また、授業中に姿勢を保つことができず、教員に注意を受ける生徒もいます。子どもたちに、自分の体を支える基礎的な体力がなくなっていると感じています。国や東京都でも子どもの体力の実態をとらえようと定期的に調査していますが、子どもたちの体力向上は大きな課題です。「疲れにくい」「ケガをしにくい」「病気になりにくい」「ストレスに対する抵抗力がある」等、体力があることは生きていくうえでとても大切なことです。体力は自分を支える力、生きる原動力と言ってもよいかもしれません。体力が向上すると、脳が活性化し、学習の効果を高めたり、社会的な不適応や問題行動を抑制したりする効果があるということも言われています。

今から45年ほど前の小学生は、1日平均27,000歩程度の活動量がありましたが、2012年には平均11,000歩までに活動量が落ち込んでしまっているという調査データがあります。残念ながら45年前の中学生のデータはありませんが、2012年に約9,000歩というデータがあります。それから12年が経過するとともに、コロナ禍を経たことで減少傾向が進んでいるとしたら、今の中学生は1日に何歩程度歩いているのでしょうか、大変気になるところです。体力が落ちてきている大きな原因の一つに「子どもたちが動かなくなった」ことがあるとしたらかなり心配な状況です。文科省の全国体力・運動能力、運動習慣等調査（全国体力テスト）では、運動する子どもたちと、ほとんど運動しない子供たちに二極化する傾向が明らかになっています。歩くという行為は体力だけではなく、健康な日常を送るためにも欠かせないものです。学校では、体育の授業や部活動、体育的行事、昼休みなどの機会を通して積極的に運動に取り組む習慣を育ててまいります。



## 生徒会役員選挙

7月12日(金)に立会演説会および生徒会役員選挙が行われ、令和6年度の新役員が決まりました。

## 校内教員研修

今年度は1学期に7回の校内研修を行いました。これまでに「授業規律」「授業の組み立て方」「観点別評価の材料／評価方法」「生活指導のポイント」など様々なテーマで勉強会を開きました。若手教員が先輩教員から学ぶ、あるいは教員間で自由に議論ができる場を作り、学び合いを進めています。2学期には「道德授業の作り方」「進路指導」「特別支援教育」「ICTの活用」などのテーマでさらに6回の研修会を予定しています。

## 部活動等の実績



### 女子テニス部

☞東京都中学校テニス選手権大会 都大会出場

女子シングルス 2年女子

女子ダブルス(第9ブロック4位) 2年女子 1年女子



### 陸上部

☞第75回東京都中学校地域別陸上競技大会

女子東部 1年 100m 第1位 13秒62 1年女子

☞第75回東京都中学校地域別陸上競技大会

女子東部 1年 走幅跳 第6位 4m13 1年女子

☞第75回東京都中学校地域別陸上競技大会

女子東部 1年 800m 第7位 2分44秒09 1年女子

☞第77回東京都中学校陸上競技選手権大会

女子東部 1年 100m 第8位 13秒51 1年女子



### ハンドボール部

☞第63回東京都中学校総合体育大会 女子の部 準優勝



### 吹奏楽部

☞TBS こども音楽コンクール 川崎地区大会 優良

サキソフォン三重奏 3年女子、2年女子、2年女子

第64回東京都中学生吹奏楽コンクール A組 銀賞



### サッカー部

☞第9ブロック夏季選手権大会 優勝

☞第48回府中市少年サッカー大会 準優勝